

令和 7 年 9 月 1 0 日

洞爺湖町議会令和 7 年 9 月会議  
教 育 長 行 政 報 告



## 1 寄附について

このたび、次の方より寄附の申出があり、ご厚志に添うようありがたく受納いたしました。

### (1) 食材の寄附（洞爺湖町洞爺給食センターへ）

虻田郡洞爺湖町大原 107 番地 10

寺嶋政明氏

大玉スイカ 3玉

メロン 10玉

## 2 洞爺湖町小中一貫教育導入検討委員会の開催について

7月1日付で洞爺湖町小中一貫教育導入検討委員会を設置し、次の方々に委嘱いたしました。また、会長に柴田暦章氏、副会長に寺嶋政明氏が選出されました。

検討委員会では、国においては、小学校から中学校までの義務教育を一貫して行う小中一貫教育の導入が可能となったこと、また、現行の学習指導要領において幼稚園、高等学校も含めた「学校段階間の接続」が一層求められていることなど、学校教育における不易と流行を踏まえた対応が求められており、これらの背景等も十分に踏まえながら、洞爺湖町教育行政審議会の答申の趣旨である当町における小中一貫教育の導入を前提としつつ、委員の皆様から熱心で活発な協議を通じて、町立学校の学校配置と設置形態について一定の結論を導き出すことができました。

今後、この提言書をもとに、洞爺湖町の児童生徒にとって魅力ある質の高い教育がスムーズに展開できるよう、努力してまいります。

(敬称略)

| 役職名 | 氏名   | 所属              |
|-----|------|-----------------|
| 会長  | 柴田暦章 | 洞爺湖温泉小学校校長      |
| 副会長 | 寺嶋政明 | とうや小学校学校運営協議会代表 |
| 委員  | 細野輝彦 | 虻田小学校校長         |
| 〃   | 羽根秀哉 | とうや小学校校長        |
| 〃   | 鈴木恭朗 | 虻田中学校校長         |

|   |         |                   |
|---|---------|-------------------|
| 〃 | 内 山 勇 一 | 洞爺中学校校長           |
| 〃 | 福 田 健太郎 | 虻田小学校保護者代表        |
| 〃 | 高 橋 洋 一 | 洞爺湖温泉小学校保護者代表     |
| 〃 | 傳 将 紀   | とうや小学校保護者代表       |
| 〃 | 葛 和 佳   | 虻田中学校保護者代表        |
| 〃 | 傳 尚 邦   | 洞爺中学校保護者代表        |
| 〃 | 館 岡 恵 一 | 虻田小学校学校運営協議会代表    |
| 〃 | 荒 町 美 紀 | 洞爺湖温泉小学校学校運営協議会代表 |
| 〃 | 増 山 顕 佑 | 虻田中学校学校運営協議会代表    |
| 〃 | 以 西 水 音 | 洞爺中学校学校運営協議会代表    |
| 〃 | 加賀谷 真由美 | 学識経験者             |
| 〃 | 佐々木 五十男 | 自治会連合会代表          |

(任期 令和7年7月1日～小中一貫教育導入検討委員会設置要綱第2条に規定する所掌事務が終了するまでの期間)

### 3 洞爺湖町学校給食センター検討委員会の開催について

7月1日付で洞爺湖町学校給食センター検討委員会を設置し、次の方々に委嘱いたしました。また、会長に鈴木恭朗氏、副会長に羽根秀哉氏が選出されました。

検討委員会では洞爺湖町教育行政審議会からの答申や児童生徒数の減少、施設・設備の老朽化等々も踏まえながら、委員の皆様から熱心で活発な協議を通じて、一定の結論を見出すことができました。

今後、この提言書をもとに、洞爺湖町の児童生徒にとって安全・安心かつ魅力ある給食提供ができるよう、努力してまいります。

(敬称略)

| 役職名 | 氏 名     | 所 属     |
|-----|---------|---------|
| 会 長 | 鈴 木 恭 朗 | 虻田中学校校長 |

|     |         |                   |
|-----|---------|-------------------|
| 副会長 | 羽 根 秀 哉 | とうや小学校校長          |
| 委 員 | 細 野 輝 彦 | 虻田小学校校長           |
| 〃   | 柴 田 暦 章 | 洞爺湖温泉小学校校長        |
| 〃   | 内 山 勇 一 | 洞爺中学校校長           |
| 〃   | 福 田 健太郎 | 虻田小学校保護者代表        |
| 〃   | 高 橋 洋 一 | 洞爺湖温泉小学校保護者代表     |
| 〃   | 田 中 賢 治 | とうや小学校保護者代表       |
| 〃   | 廣 岡 香代子 | 虻田中学校保護者代表        |
| 〃   | 傳 尚 邦   | 洞爺中学校保護者代表        |
| 〃   | 舘 岡 恵 一 | 虻田小学校学校運営協議会代表    |
| 〃   | 荒 町 美 紀 | 洞爺湖温泉小学校学校運営協議会代表 |
| 〃   | 大 西 諒   | とうや小学校学校運営協議会代表   |
| 〃   | 依 田 信 之 | 虻田中学校学校運営協議会代表    |
| 〃   | 以 西 水 音 | 洞爺中学校学校運営協議会代表    |
| 〃   | 坂 本 瑠 美 | 令和4年度検討懇談会委員      |

(任期 令和7年7月1日～学校給食センター検討委員会設置要綱第2条に規定する所掌事務が終了するまでの期間)

#### 4 洞爺湖芸術館特別展オープニングレセプションの開催について

洞爺湖町出身の陶芸作家・道川省三氏による陶芸作品展「THE INBETWEEN 火山と湖のあいだで」のオープニングレセプションを令和7年8月1日に洞爺湖芸術館において開催いたしました。

レセプションには来賓を含め約20名が出席し、テーブルカットの後、道川氏の解説を受けながら陶芸作品を鑑賞いたしました。

作品は、洞爺湖芸術館の目の前に広がる洞爺湖と対岸に望む活火山・有珠山がモチーフとなっており、新作や未公開作品を中心とした12点を展示しております。

また、レセプション後には、道川省三氏による陶芸作品制作実

演と洞爺 Jazz Club の演奏によるパフォーマンスイベントをとうや水の駅で実施し、訪れた約 100 名の観覧者は目の前で形作られる陶芸作品を興味深く鑑賞していました。

## 5 洞爺湖町男女共同参画講演会 2025 の開催について

男女共同参画の普及啓発を目的とした「洞爺湖町男女共同参画講演会」を 8 月 27 日（水）、洞爺湖町役場防災研修ホールにおいて開催いたしました。

講師には昨年につき、北海道防災教育アドバイザーの住友静恵氏を招き、「誰にも優しい避難所とは～みんなで知ろう！スフィア基準～」と題して、障がい者の方への避難所での対応や日頃の備えなどに焦点をあてた講演をいただき、約 50 名の参加がありました。

講演会を通じて、災害時には、障がい者の方への対応や日頃の備えなど、避難所運営に際して多くのことを想定する必要があることを改めて考えるきっかけとなり、男女共同参画社会への理解を深める機会となりました。

## 6 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

### (1) 箱根町中学校との相互交流について

姉妹都市箱根町との中学生親善訪問事業が行われ、7 月 29 日（火）から 7 月 31 日（木）まで当町の中学生 6 名と引率 2 名が箱根町を訪問し、翌週の 8 月 6 日（水）から 8 月 8 日（金）まで、箱根町の訪問団を受入れいたしました。

相互交流では、当町の生徒から積極的に打ち解ける姿が見られ、それぞれの町の魅力にふれ、歴史や文化の違いや類似点を実際に感じ取ることができ、中学生同士の交流を深められたとの報告を受けおります。

### (2) ふるさと・ふれあいフレンドリーツアーについて

洞爺湖町と香川県三豊市の友好都市提携による小学生の交流

事業「ふるさと・ふれあいフレンドリーツアー」は、三豊市より15名の訪問団が7月25日から28日までの4日間、洞爺湖町を訪れました。

訪問団一行は、初日に表敬訪問のため洞爺湖町役場を訪れ、翌日は、洞爺湖サミット記念館で対面式を行った後、中島散策やとうきび狩り、洞爺湖畔でのカヌーやバナナボートなどの交流プログラムを実施しました。

2日間の交流を通して、洞爺湖町児童の皆さんは、訪問団をお迎えするホスト役として立派に振るまい、三豊市の児童との友情の輪を広め、絆を深めたところであります。

なお、洞爺湖町からは、11月21日から4日間の日程で16名が三豊市を訪問する予定となっております。